

## 「Y-PORT 事業」を通じた企業の海外展開実現を目指して 様々な関係者による対話『共創 Y-PORT ワーキング』を開催しました。

～ 都市間の協力関係を活用した企業の海外展開 ～

新興国等における都市課題の解決や、市内をはじめとする企業の技術を活用した海外展開の促進に向けて「第5回共創Y-PORTワーキング」を開催しました。

平成25年4月に都市づくりに関する技術協力の覚書を締結したベトナム国ダナン市との都市間協力に基づく取り組みについて報告するとともに、JICA事業を通じたバンコク都への技術協力について市内企業等と情報を共有し、今後の展開に向けて参加者との意見交換を行いました。また、横浜銀行グループから海外進出支援において活用可能なメニュー、現地情報について紹介いただきました。

### 1. ワーキングの概要

- (1) 日 時：平成25年6月18日（火） 14:00～17:00
- (2) 場 所：一般社団法人横浜みなとみらい21プレゼンテーションルーム  
(住所：横浜市西区みなとみらい2-3-5 クイーンズスクエア横浜 クイーンモール3階)
- (3) 参加数：84名（民間企業等41社・団体）
- (4) 内 容：
  - ・ダナン市と横浜市の都市間協力に基づく取組について  
講演：横浜市政策局共創推進室国際技術協力課  
講演：横浜ウォーター株式会社
  - ・JICA「バンコク都気候変動マスタープラン2013-2023策定・実施能力向上プロジェクト」を通じたバンコク都への協力について  
講演：一般社団法人海外環境協力センター  
講演：横浜市政策局共創推進室
  - ・横浜銀行グループの海外進出支援メニューについて  
講演：株式会社横浜銀行、株式会社浜銀総合研究所
  - ・意見交換

これまでの日本の支援によりバンコクが発展した実績をアジアスマートシティ会議で振り返ることで日本のインフラ技術を参加都市と共有する取り組みが有効など、建設的なご意見をいただきました。Y-PORT事業では、参加者のご意見を踏まえ事業の充実を図ります。



## 2. ワーキングの様子



横浜ウォーターからの情報提供



海外環境協力センター  
(JICA調査団)からの情報提供



横浜銀行グループからの情報提供



横浜市からの情報提供

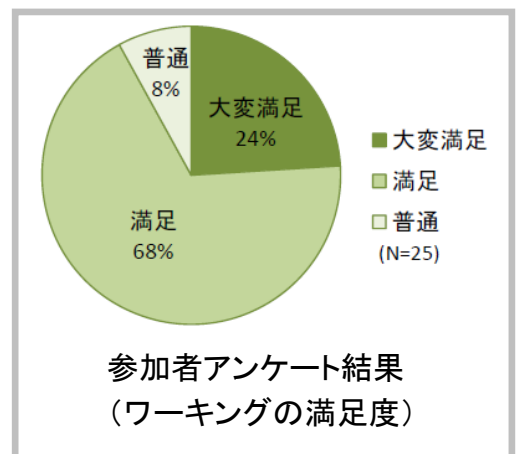
## 3. アンケートの結果等の参加者の意見

### (1) 主な意見

- ・最新の動向に関する情報提供が参考になった。
  - ・ビジネスの創出可能性があることが感じられた。
  - ・新しい気付き・ビジネス形態に対する着想に寄与した。
  - ・自治体の持つ知見と同時に相手国自治体とのコネクションの活用を期待する。
  - ・地方自治体ならではの視点を活用してほしい。
- 等のご意見、ご要望をいただきました。

### (2) 参加者からのアンケート結果

回答者25名中23名(92%)から、「大変満足」、「満足」との感想を頂きました。



お問い合わせ先

横浜市政策局共創推進室国際技術協力課 中村、佐々井 TEL 045-671-4396